



「10分の発表にかける思い」

校長 山崎 二郎

最近朝晩と涼しくなり、ようやく秋らしい過ごしやすい季節になってきました。季節の変わり目は、体調を崩しやすくなります。体調管理には十分気を付けて過ごしていきたいものです。

さて、本校では、10月24日（金）に合唱コンクールが開催されます。7月頃から曲の選定や実行委員、指揮者、伴奏者を選出するなどの準備が始まり、先日行われた中間考査終了後まもなく、発表に向けてのクラス練習が本格的に始まりました。

合唱はクラス全員で創り上げるものですが、発表に至るまでの道のりは陰しいものです。歌は好きだけど集団で歌うのは今ひとつ乗り気にならないとか、練習が面倒くさいなどといった人がいたりするとなかなかまとまらない等々。そして、まとまらないと美しいハーモニーを奏でることができず、ますますやる気が削がれる・・・悪循環ですね。しかし、考えてみると課題曲と自由曲を歌う時間は合わせて約10分。この10分の本番に向けて練習を積み重ねる訳ですが、このような事は私たちの生活に結構あります。部活動の試合や発表、定期考査などの時間に比べて、それらに向けて取り組む練習や準備の時間の方がはるかに長いです。オリンピックの短距離選手にいたっては、僅か10秒前後のために4年、いや4年以上の年月をかけて本番に備えます。この様に自分の力を発揮するためには、何かに立ち向かったり、継続しながら何かを乗り越えたりすることで初めて、自分を生かし成果を上げることができるのではないのでしょうか。

10分間の発表のために何時間もの練習、準備をし、多くの壁を乗り越えながら心が一つになった合唱は、きっと聴いている人たちの心に伝わるはずです。当日はどんな歌声を響かせてくれるのかとても楽しみです。

また、昨年度大変好評だった吹奏楽部の演奏を今年度も行います。夏の吹奏楽コンクールでは、とても素晴らしい演奏で金賞を受賞しました。今回も素晴らしい演奏を披露して、会場を大いに盛り上げてくれることを期待しています。



4月から半年が経ち、今年度も折り返しとなります。その間、生徒たちは保護者や地域の皆様などにご協力をいただきながら、様々な教育活動を通じて着々と成長していく姿が見られ、とても嬉しく思います。今回の合唱コンクールも、ぜひ多くの保護者や来賓の皆様にお越しいただき、生徒たちの活躍と成長の姿を感じていただければ幸いです。

Congratulation!!

※敬称は省略させていただきます

☆剣道部



- ・第62回練馬区中学校生徒総合体育大会
【男子団体】第1位

☆陸上競技部



- ・第63回練馬区中学校生徒総合体育大会
 - 【共通男子4×100Mリレー】 第5位 48秒50（3年 4名）
 - 【共通女子4×100Mリレー】 第3位 57秒73（3年 2名、2年 2名）
 - 【2年男子4×100Mリレー】 第3位 52秒02
 - 【共通男子400M】 第4位 56秒02（3年）
 - 【3年男子100M】 第5位 12秒42
 - 【3年男子3000M】 第8位 11分39秒48
 - 【3年女子100M】 第3位 13秒74
 - 【共通女子200M】 第4位 29秒94（1年）
- ・第2回ジュニアユーストラックレース
 - 【中学2・3年女子100M】 第3位 13秒79（3年）
 - 【中学2・3年男子1500M】 第2位 4分32秒16（2年）